

うるまの元気応援プロジェクト補助対象事業報告書

| | |
|----------|--|
| 事業名 | 子どもワクワク推進会議 |
| 団体名 | 子どもワクワク推進会議 |
| 実施期間 | 2022年8月21日（日）、10月30日（日） |
| 実施場所 | 8/21：江洲公民館、10/30：天願公民館 |
| 参加人数 | 1,300人 8/21：500名、10/30：800名 |
| 補助金交付決定額 | 1,227,000円 |
| 補助対象経費総額 | 1,229,310円 |
| 事業内容 | <p>事業実施期間内に、2回「子ども腹いっぱいプロジェクト」を開催予定。本プロジェクトは、子どもに、手作りのごはんを食べてもらうことを主としており、食材に関しても、なるべく地場産品を意識しています。1回の開催に、約400名の子どもたちに、ごはんを配布予定。</p> <p>また、こどもたちに、食育の一環として、地産地消を意識したごはんを用意するため、地域の農家さんや地域の製造会社、産直を扱う、うるマルシェなどと協力し、地元食材をそろえる。</p> <p>本プロジェクトは、子どもを腹いっぱいにし、新型コロナウイルス禍で、いろいろと楽しみが減っているなかでも、笑顔溢れる1日を過ごしてもらうプロジェクトになっている。</p> <p>また、地域の農家さんや製造会社、直売所と連携し、食材などを購入することで、地域経済を回すことも目的としており、来場する、子どもや親御さんたちにも、うるま市の地場産品などをしてもらうきっかけにもしていきたい。</p> |
| 事業実績及び効果 | <p>今回、2回の「子ども腹いっぱいプロジェクト」にて、合計1,300食のごはんやおやつを配ることが出来た。</p> <p>1回目のイベントでは、地元農家や地元事業者から材料を購入。ボランティアで調理し配布を行った。また食だけでなく、ふわふわ遊具や、リサイクルコーナー（絵本やおもちゃ、洋服など）を配置することで、たくさんの子どもの笑顔を見ることが出来た。</p> <p>2回目のイベントでは、弁当の配布を地元の飲食店やフードカーが行った。ハロウィン前日ということもあり、イベント要素も、取り入れ、ハロウィンのメイクを無料で行ったり、天願の集落を練り歩いてお菓子をもらえる流れをとった。</p> <p>天願自治会の協力で、地元の伝統芸能披露ややぎとの触合い、うるま市商工会青年部のじゅーき遊園地、うるま警察署のパトカー展示など、様々な団体と連携しながらイベントを行った結果、多くの来場者に喜んでいただけた。</p> <p>また、来場者だけでなく、地域やボランティアメンバーにも、地域の盛り上がり喜んでいただけた。</p> |

■8/21_子ども腹いっぱいプロジェクト



■10/30_子ども腹いっぱいプロジェクト



■10/30_子ども腹いっぱいプロジェクト



令和4年11月9日

うるま市長 様

所在地 うるま市赤道253-5
商号 子どもワクワク推進会議
代表者名 会長 久田裕子

子ども腹いっぱいプロジェクト収支予算・決算書

(2) 市民生活の回復支援に資する事業

【収入の部】

| 科目 | 予算額 | 決算額 | 増減額 | 備考 |
|---------|-----------|-----------|-------|----|
| 市補助金 | 1,227,000 | 1,227,000 | 0 | |
| 団体持ち出し分 | 0 | 2,310 | 2,310 | |
| | | | | |
| 合計 | 1,227,000 | 1,229,310 | 2,310 | |

【支出の部】

| 科目 | 予算額 | 決算額 | 増減額 | 備考 |
|------------|-----------|-----------|---------|----|
| 1 謝礼金 | | | | |
| 2 旅費 | | | | |
| 3 需用費 | 945,000 | 979,250 | 34,250 | |
| 4 役務費 | 153,000 | 100,660 | -52,340 | |
| 5 委託料 | | | | |
| 6 使用料及び賃借料 | 60,000 | 80,000 | 20,000 | |
| 7 備品購入費 | 45,000 | 30,800 | -14,200 | |
| 8 その他 | 24,000 | 38,600 | 14,600 | |
| 合計 | 1,227,000 | 1,229,310 | 2,310 | |

※詳細は別添のとおり